## 【小学校·中学校·義務教育学校用】

令和2年度学校評価 計画

## 学校名

## 唐津市立竹木場小学校

# 前年度 評価結果の概要

○学校教育目標 「夢を語って、夢を追う児童生徒の育成」〜恕・克己・感謝を心の真ん中において〜 のもと、県指定小中連携研究を柱に校区内学校 と連携した取り組みを進めている。学力向上、人権・同和教育、先進校視察に係る合同研修も実施し共に研鎖を積んだ。地域や保護者の学校への参画や 情報の提供についても、高評価をいただいており継続して連携を進めていく。

○年間目標であるあいさつについては、児童主体のあいさつ運動を年2回実施した。保護者からは、児童が元気に挨拶をしていると評価をいただいており成果の表れであるといえる。これまでいじめとして認知した事案は2件あるものの、児童は教師がよく話を聞いてくれると評価しており日頃の細かな配慮が、児童の変化を早めにとらえることにつながっているといえる。

○学力向上については、小中連携研究を柱に、家庭学習の工夫や学習計画表の作成など具体的に取り組むことができた。県や唐津市が推し進める、「授業つくりの1,2,3」や「アクションプラン」も教師に定着してきており、意識した授業づくりが行われている。

○危機管理体制については、日々の取り組みに加え避難訓練の工夫など対応を行った。一方、突発的な事案に対する対応への想定は難しいところもある。業務改善については、過度な超過勤務はなく勤務時間についてはほぼ適正であるといえる。ただ、個々人の取り組みは十分でないという声も多く、 来年度へ向けた課題である。

#### 2 学校教育目標

夢を語って夢を追う児童生徒の育成 ~「継続」・「挑戦」・「進化」~

3 本年度の重点目標

- ○中学校区内の学校連携に根ざした校内研究(キャリア教育・学力向上)の推進
- ○児童会・生徒会活動の活性化
- ○わかる授業の構築と確かな学力の育成

#### 4 重点取組内容・成果指標

#### (1)共通評価項目

評価項目	取組内容	成果指標 (数値目標)	具体的取組
●学力の向上	●全職員による共通理解と共通実践	●学力向上対策評価シートに示したマイプランの成果指標を達成した教師80%以上	・教職員間で学力向上対策評価シートを 共有するとともに、校内研修等によりマ イプランの取組を促進する。
	〇基礎・基本の定着を図る学習指導の 工夫と実践	○「授業と関連した宿題を出すことを意識している」と回答した教師80%以上	・家庭学習の充実を図る手立てを実践 し、校内研究で深める。
●心の教育	●児童生徒が、自他の生命を尊重する 心、他者への思いやりや社会性、倫理 観や正義感、感動する心など、豊かな心 を身に付ける教育活動	○「友達に思いやりの心をもち、仲良く 過ごすことができている」と回答をした児 童生徒80%以上	・道徳教育全体計画、人権・同和教育全体計画の具体化を推進し、学校教育のあらゆる場面で心の教育の充実を図る。
	●いじめの早期発見、早期対応体制の 充実	○学級での心地よさを感じることができる児童の割合を90%以上にする。	・生活アンケートやいじめ調査を定期的に実施し、いじめの早期発見・早期対応に努める。
●健康・体つくり	●「安全に関する資質・能力の育成」	●児童生徒の交通事故をO(ゼロ)にする	・教職員、保護者、交通指導員による登校時の安全指導、及び、交通安全教育を計画的・継続的に行う。
●業務改善・教職員の働き 方改革の推進	の削減	●教育委員会規則に掲げる時間外在校 等時間の上限を遵守する。	・時間外記録票を基に勤務実態を把握 し、声掛けを行う。

#### (2)本年度重点的に取り組む独自評価項目

重点取組			
評価項目	重点取組内容	成果指標 (数値目標)	具体的取組
〇キャリア教育	◎児童生徒が夢や目標を持ち、その実現に向けて意欲的に取り組もうとするための教育活動	◎「将来の夢や目標を持っている」について肯定的な回答をした生徒80%以上	・5,6年生のマナー検定や職業講話への参加を継続して行う。 ・生活科や総合的な学習の時間にキャリア教育を意識した単元を構成していく。
〇特別活動の充実	○児童の主体的活動の活性化	○「友だちの意見をよく聞いて考えることができた」と回答する生徒80%以上	・運営委員会や実行委員を中心に、集団をまとめさせる機会をつくり、学校行事の活性化を図る。